



令和3年12月10日（金）岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
医療福祉連携推進課	障がい児者医療推進係	向井 俊貴 田口 健太	内線 2627 直通 058-272-8279 FAX 058-278-2871

「第7回東海三県小児在宅医療研究会」を開催します (参加者募集)

医療的ケアを要する重度障がい児者が年々増加し、その多くが在宅生活を送っています。東海三県（愛知・三重・岐阜）では、小児在宅医療の充実を目指し、その支援に携わる医療、看護、福祉、教育、行政等の関係者が、それぞれの地域における多様な取組みを共有することを目的に、三県共催による「東海三県小児在宅医療研究会」を開催しています。第7回となる今回は、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、オンラインにて下記のとおり開催します。

記

1 日時 令和4年2月13日（日）13:30～16:00

2 方法 Zoom ウェビナーによるオンライン開催

3 テーマ 「コロナ禍での新たな試み コロナ・災害・危機管理」

4 内容（プログラム）

○開会あいさつ

○基調講演

演題：「医療的ケア児支援法を活用した高度医療的ケア児の学校受け入れの
“一点突破全面展開”の提案」

講師：田村^{たむら}正徳^{まさのり} 埼玉医科大学総合医療センター 小児科名誉教授兼客員教授
佐久大学大学院看護学研究科 客員教授

座長：大西^{おおにし}秀典^{ひでのり} 岐阜大学大学院医学系研究科小児在宅医療教育支援センター センター長

○シンポジウム

座長：夏目^{なつめ}淳^{じゅん} 名古屋大学大学院医学系研究科障害児（者）医療学寄附講座 教授
岩本^{いわもと}彰太郎^{しょうたろう} 三重大学医学部附属病院小児・AYA がんトータルケアセンター センター長
山本^{やまもと}崇裕^{たかひろ} 岐阜大学大学院医学系研究科小児在宅医療教育支援センター 医師

・「在宅医療を受けていた小児の死亡について ～Child Death Review のデータから～」

大野^{おの}敦子^{あつこ} 豊田市こども発達センター 小児科医

・「医療的ケア地域ネットワークにおける災害に関する事例検討を通して」

青木^{あおき}哲也^{てつや} 三重県済生会明和病院 なでしこ 指導係長

・「コロナ禍における小児訪問看護の実際 ～小児在宅移行支援と家族支援～」

高橋 陽子 株式会社陽和彩 代表取締役 (陽和彩訪問看護ステーション 管理者)

○総合討論

○閉会あいさつ

5 参加料 無料

6 主催 愛知県、三重県、岐阜県、愛知県医療療育総合センター、
名古屋大学大学院医学系研究科障害児（者）医療学寄附講座、
三重大学医学部附属病院小児・AYA がんトータルケアセンター、
岐阜大学大学院医学系研究科小児在宅医療教育支援センター

7 申込締切 令和4年2月4日（金）

8 申込方法 ・ 県公式ホームページの医療福祉連携推進課のページにある「申込みフォーム」にてお申込みください。
・ 「申込みフォーム」でのお申込みが出来ない場合は、申込書をFAXにより、医療福祉連携推進課障がい児者医療推進係へ送付し、お申込みください。
・ 「申込みフォーム」へのアクセス、申込書のダウンロードは下記を参照してください。
<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/68786.html>
【岐阜県医療福祉連携推進課障がい児者医療推進係】
Tel:058-272-8279 Fax:058-278-2871 Mail:taguchi-kenta@pref.gifu.lg.jp